算数オンライン塾 10 月 6 日の問題　－場合の数－

１から９までの異なる１桁の整数が書かれた計９枚の数字のカードが入った袋Ａと、十、－、×、÷が書かれた計４枚の記号のカードが入った袋Ｂがあります。次の①から③の手順でカードを取り出し、取り出したカードを置いて計算式をつくります。
①袋Ａから１枚ずつ続けて２枚のカードを取り出します。１枚目に取り出したカードが十の位、２枚目に取り出したカードが一の位となるように２枚のカードを置き、２桁の整数をつくります。
②袋Ｂから１枚のカードを取り出し、２桁の整数のカードの右側に置きます。
③袋Ａに入っている残り７枚のカードから１枚めカードを取り出し、記号のカードの右側に置きます。
　　例えば、以下のような計算式ができます。

　これらを計算すると、29、438になります。
このようにしてできた計算式を計算した結果について、次の問いに答えなさい。
（1）最も大きくなる数を答えなさい。
（2）97になる計算式は全部で何通りありますか。
（3）48になる計算式は全部で何通りありますか。
（4）3桁で５の倍数になる計算式は全部で何通りありますか。
【式と考え方】

(1)		(2)		(3)		(4)	